



昨年、チェロ、一昨年クラシックを中心に鑑賞POPエンターテインメントバンドという新しいジャンルを銘打ち、ソウルやファンク、ジャズなどを取り混ぜた独自のサウンドを構築している「二人目のジャイアン」の皆さんを迎えた。「二人目のジャイアン」さんは、「聴く者の心を揺らす」をコンセプトに、映画の主題歌や、海外のエナジードリンクのテーマソングを提供するなど、

芸術鑑賞教室

「JPOP」
「エンターテインメントバンド」
を楽しむ

演奏活動以外にも活動の場を広げている。今回の芸術鑑賞教室は、「二人目のジャイアン」オリジナルソングから始まり、流行の歌謡曲を用いてファンク、ボサノバ、ジャズ、ロックなど音楽のジャンルについて解説をするなど文化的要素も加わった。前半の最後に本校の校歌や第二応援歌「目指せ天極」をアレンジして演奏してくださったときには生徒たちから歌声が聞こえ、盛り上がりを見せた。そして、後半にはコール&レスポンスや振りも加わり、会場全体が一体になって楽しんでいったように思う。コロナ禍で多くの施設

11月14日三重県営ライフル射撃場で開催された秋季東海地区高等学校ラ



210HR(明誠中出身) 村松 佳香

射撃部
集中力磨き東海大会優勝
全国大会出場を決める

イフル射撃競技大会のエアライフル60発競技に参加しました。この試合で上位2名が3月の全国高等学校選抜大会に出場できます。昨年は一年生ということもあり、勝敗

僕たちはこの「パワー・オブ・ザ・ドリーム」を通して皆さんのことを学びました。もちろん優勝できたことは嬉しい



24HR (若松中出身) 松尾 拓人

パワー・オブ・ザ・ドリーム
佐藤圭太選手の話に感動

のですが、僕はバラリンピックで活躍された佐藤圭太選手の話聞いてとても感動しました。小さいころに病気で片足を失った佐藤選手は、毎日毎日努力してバラリンピック

の夢を、僕はバラリンピックで活躍された佐藤圭太選手の話聞いてとても感動しました。小さいころに病気で片足を失った佐藤選手は、毎日毎日努力してバラリンピック

サッカー部
大応援を背に明誠魂を発揮

私達サッカー部は11月に行われた第100回静岡高校サッカー選手権大会に出場しました。昨年の第99回大会では初戦から苦しい試合が続きましたが最後の最後まで諦めることなく戦った結果、静岡県大会を優勝することができ4年ぶり3度目の全国大会への出場権を得ることができました。全国大会ではベスト16敗退と悔しい結果に終わってしまいましたが全国という大舞台を経験できたことは新チーム始動時の強みでした。ですが、昨年と同等の成績を残さな

本気の先に見える景色
のみとなってしまいました。最後まで全員で頑張ろうと強い意志を固め冬の選手権を迎え結果はベスト4と最大の目標であった2連覇にはあと1歩届きませんでした。それ以上に価値のあるものを得ることができたと思います。心からの応援、本当にありがとうございます。



31HR(相良中出身) 増田 七翔



応援を力に試合に臨んだ



32HR(富士宮第一中出身) 遠藤 千晟

合言葉は「Family」
成長を実感も一歩届かず

「Family」、夏の合宿からチームの合言葉になった。新型コロナウイルスの影響で、試合は機会を設け、協力していただいたこと、そして楽しんでくださった皆さんに心から感謝したい。



チーム一丸となり県予選も戦った

準決勝敗退となってしまいましたが、本当に沢山の応援ありがとうございました。来年もよろしくお祈りします。

オープンキャンパス
昨年を上回る来場者

11月11日(木)から13日(土)まで、毎年恒例のオープンキャンパスが行われた。例年、前期、後期の2回に分けて実施しているが、コロナ禍のため、昨年同様今年も後期のみ開催となった。3日間の総来場者数は369名であり、昨年度より61名の増加であった。13日には、高校説明会も同時に開催された関係で、予想を上回る来場者があった。期間中には、授業の参観の他、中学生対象「福祉のお仕事〜魅力発見セミナー〜」と題する講義や、中学2年女子・高校2年普通科女子対象「乙女塾」などの催しがあり、多数の見学者があった。高校3年生は受験に向けた授業が展開され、大学合格を目指す生徒達の様子を、熱心に参観する様子が見られた。

英語体験学習会



作った作品を手に記念撮影

10月30日(土)に小学生4、5年生対象の英語体験学習会が本校図書室で行われ54名の児童が参加した。ハロウィーンが題材とされた今回の体験では、前日から本校生徒の力を借り、図書室に手の込んだ飾り付けが成され訪れる者を魅了した。参加者はハロウィーンに関連する英単語等を学び、その後グループ毎にパズル、フォトブース、言葉探し、神経衰弱、お絵かき等の活動を楽しんだ。学習指導要領の改訂があり、小学校3、4年生から「外国語活動」が導入されたこともあり、参加児童はネイティブ講師の説明を容易に理解し、笑顔が絶えない充実した体験学習会となった。



J22HR(豊田小出身) 小岩 慶多

剣道部
焼津市民大会優勝

た。強豪大井川中の生徒も出場すると聞いて楽しみにしていました。中学の活動日で無い日にも、部活に行き、先輩方にも稽古をつけてもらいました。又応援してもらいました。大会当日、準々決勝では中体連で負けた相手に勝つことができ、決勝は大井川中の生徒と戦い、勝利できました。嬉しかったです。後で先生方、先輩に「おめでとう」と言ってもらい更に嬉しかったです。

私は小学1年生の時に剣道をはじめましたが、中学生になるまでは、ともに勝てず、目標もなく剣道が続いていました。昨年、明誠剣道部に入ってから、新しい環境の中、先生方から剣道の楽しさを教わりました。少しづつ自分の剣道に自信をもちはじめた頃、焼津市民大会に出場しまし

なのは夢を実現させることではなく、夢を持ち、それに向かってコツコツ努力をすることである」と言っていました。その言葉にとっても共感でき、自分を見直す良いきっかけになりました。また、自分が毎日健康な生活を送れていることに改めて感謝の気持ちを持つこともできました。これからも僕は自分の夢に向かって毎日コツコツと前進を続けていきたいと思っています。